

南地域まちづくり かわら版

認知症徘徊高齢者捜索模擬訓練をおこないました！

11月22日（木）、認知症徘徊高齢者捜索模擬訓練をおこないました。

小雨が降るなか、民生委員の方、児童委員の方、高齢者福祉協力員の方や、地域にお住まいの皆さんなど約60名の方がご参加くださいました。

今回の模擬訓練では、GPSを使用して捜索対象者の位置を特定したり、迷子になっている方への声掛けをしました。

模擬訓練に参加された方からは、迷われた方の体力があるとたくさん歩けるので、捜索範囲が広がって大変だと思つたとの声がありました。

今後も多くの皆さんに参加していただけるよう訓練を実施していきたいと思っておりますので、皆さんぜひご参加ください。



南地域福祉講座

『超超高齢社会！？～みんなで学ぼう～』

『超超高齢社会』を迎える今だからこそ、もしもに備えてみんなで楽しく学びましょう！

日時 平成31年3月3日（日）午前10時から正午

場所 健康文化センター4階 ほほえみホール

協力 尾北医師会地域ケア協力センター

主催 大町南地域自治組織

★詳しくは、ピンクのチラシをご覧ください！



南地域のたからもの vol.17 ～地域を見守る石造物 2～

通勤のため朝夕は多くの車が往来する道沿いに、替地の天神社があります。

天神社は天保14年(1843)に創建されたと言われていたりますが、その境内には、天神社よりも古い石造物があります。

天神社の境内を入ってすぐ左手に、大きな灯籠とうろうがあります。

この灯籠には、「文政八年」「西五月吉日」「日本にほん惣社そうじゃ」「丹羽郡替地新田」と各面に刻まれており、文政8年(1825)に建立されたことがわかります。

今から約200年前から替地に建つ灯籠、そして天神社は、替地の安心・安全を現在でも見守っています。



『声かけは 地域防犯 第一歩』

(平成30年度南小学校児童優秀作品)

犯罪者は顔を覚えられたり、印象に残ってしまったと感じるため、地域の方による声かけを嫌います。また、掲示板やのぼり旗などが綺麗に使われていると、地域活動が活発であると判断して、別の地域へ移動することもあるそうです。

あいさつなどの声かけを常日頃から意識して、安全な地域を皆さんで作っていきましょう！

青色防犯パトロールの『新しい音声』を聴いていただけましたか？今年も、南小学校の児童に協力をしていただき、録音をしました。パトロール車が近くを通った時に、ぜひ聴いてみてください。

